



第一回 世話人会議

ゆり北

第205号 (19期第3号)

発行・光が丘パークタウン

ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-4-403

TEL・FAX 03(3938)9181番

発行責任者 吉 柳 俊 孝

青い空！笑顔あふれる夏祭り

毎年、大人気の「ゆり北夏祭り」に関し、ゆり北在住の皆様方に多くに楽しんでいただこうと商店会と自治会とによる会議が幾度となく開かれています。本年は、8月25日(土)、26日(日)の2日間に亘って開催します。好評のステージの出演予定が、下記プログラム表のように決まりましたのでご報告します。皆様お誘い合わせの上、ご参加ください。

平成13年ゆり北夏祭りプログラム

8月25日(土)	プログラム	待ち時間	8月26日(日)	プログラム	待ち時間
～15:10	ジャオクラブ セッティング	—	～14:30	虎舞 セッティング	—
15:10	ジャオクラブ	0:30	14:30	虎舞	0:30
15:40	新町小太鼓クラブ セッティング	0:20	15:00	小野上温泉太鼓 セッティング	0:20
16:00	新町小太鼓クラブ	0:20	15:20	小野上温泉太鼓	0:30
16:20	ティーチャーズ セッティング	0:30	15:50	休憩	0:20
16:50	ティーチャーズ	0:40	16:10	小野上温泉太鼓	0:30
17:30	ゆりの木会・スミレ会 セッティング	0:20	16:40	新町小バトクラブ セッティング	0:10
17:50	ゆりの木会・スミレ会	0:30	16:50	新町小バトクラブ	0:30
18:20	三叉路 セッティング	0:20	17:20	CPU セッティング	0:20
18:40	三叉路	0:40	17:40	CPU	0:40
19:20	ニューサウンド セッティング	0:30	18:20	ニューサウンド セッティング	0:30
19:50	ニューサウンド	0:40	18:50	ニューサウンド	0:40
20:30	休憩	0:20	19:30	休憩	0:20
20:50	ニューサウンド	0:40	19:50	ニューサウンド	0:40
21:30	終了		20:30	終了	



あの感動を今年も。ゆり北夏祭りステージ

安全なまちで楽しく生活できるように 夏休みを控え地域防犯懇談会

夏休みを控え地域防犯懇談会開催
梅雨あけの7月7日(土)午後、夏休みを控えて第四回地域防犯懇談会を、赤塚新町小学校で開催しました。これまでの三回の会合の成果として、関係者が情報を共有し、直ぐに出来る対策から実施して、あわせて警察との連携を取ることが重要であるという共通の認識が出来ています。

二、赤塚三中及びPTA 二名
三、新町小及びPTA 五名
四、ゆりの木児童館 一名
五、ゆりの木保育園 二名
六、管理組合 二名
七、自治会 五名

吉柳会長による自治会からの懇談会開催の趣旨説明に続いて、出席者から現況、事例、対応策等の報告そして定期的な活動、提案等の意見交換を活発に行いました。

意見内容(順不同)
一、十一号棟エレベータホールでたむろしていた高校生の補導を、警察に依頼しました。居住者としては、もつと厳しく補導してほしいという意見も出ました。
二、犯罪の背景に、物理的死角(エレベータ、階段)、時間的死角(午

後四時)、心の死角(人が助けに出来ない)があるのではないだろうか。
三、児童館では、ボヤ騒ぎの後、対応策をたてて係員を指導し、日月曜日の人員も増やしています。
四、地域に開かれた学校、保育園の



安全なまちを築くために—地域防犯懇談会—

姿勢は変わりませんが、安全のためには入口を限定し、受付もわかりやすくして、来訪者には職員の方から声を掛けるようにしています。
五、池田小の事件の後、朝から夕刻まで交代でパトロールしたPTAがありましたが大変なので今は下校時だけにしているようです。
六、痴漢事件は、団地、川越街道付近、また新町や成増のマンションで起きています。最近ナイフをちらつかせて、恐怖で声も出ないようにさせる事例が増えています。また、家に帰ってきて鍵を開けて家に入り、ほっとして戸を閉める時に、なだれ込まれている事例もあります。その対策として、大声を出すとか、助けを求めるとか、色々な場合を想定して家族で話し合ってください。
七、警察から非行資料として、警視庁管内で暴走族六九三名と暴走族の卵一〇三七名がいて、高島平管内では今年一月～六月で中学生以上で二七九名の補導があったとの報告。補導の内容は、深夜徘徊、喫煙、粗暴行為、飲酒などです。

当初は痴漢から子ども達を守るために懇談会を始めましたが、昨今は、子ども達が事件に遭遇しないように如何に守っていくかのみならず、子ども達が犯罪を起こさないように如何に支えていくかが重要な課題となっています。懇談会の中で、大人の見て見ぬ振りが子ども達の非行を助長しているとの意見も出て、親子そして家庭を、近所付き合いを含めて地域がどのように支えていくか、平日の昼間は男性陣が少ない団地として、重い課題が残りました。

八、高島平管内では、一晩で五十件の一〇番があり、常時パトロールカーがまわっています。かつては民事不介入であったが、今は家庭内暴力にも、直ぐに対応しています。緊急の場合は、高島平警察署ではなく、直接一〇番して下さい。
九、警察では、生活相談の窓口を生活安全課防犯係に設けていますので気軽に相談に来て下さい。
十、虐待を受けた子どもについては、保育園、児童館とも直ぐに対応策をとるようにしています。

今年もクリーンに!!

ー自転車シールもできましたー

自治会生活環境部では、今年もクリーン・キャンペーン、資源回収を重点に取り組みます。

まず、自転車置き場の整理ですが四号棟で六月十六日(土)に保管状況のチェックを行いました。自転車一三八台、バイク七台が四ヶ所の自転車置き場とその周辺に置いてありました。通勤、通学で使用中のものを含めれば、一世帯二台〜三台の保有がうかがわれます。「ゆり北」シールのないものが二六台(このうち氏名の記載のないもの一四台)でしたが、ほとんどが新品で使用中のものと思われまます。

「ゆり北」シールは今年度新しいシールを作成しました。現在「ゆり北99」などのシールが貼つてある方は、貼りかえはしなくて結構ですが、まだシールを貼っていない方は自治会役員または管理事務所(分譲は五号棟、賃貸はむつみ台)で交付していただきます。ご協力をお願いします。

今回の四号棟の自転車チェックでは、長期間未使用でほこりをかぶつたもの、パンクしているもの、サドルなど部品が欠けているものなどが約二〇台ありました。全て、防犯登録がされており、所有者がいるものです。自転車置き場の有効活用のため、使用しなくなった自転車は、自己責任で有料ゴミとして処理して下さい。

討しています。総会で説明したコンテナ方式は、古布の総量や価格低迷による引取り先の減少などもあり、難点が生じています。今後古着としてのリ・ユースなどの活用も含め、年二〜三回の集中回収日を設けたいと検討しています。それまでは従来通り月曜日の集団回収で行います。

板橋区長との

懇談会に向けて

八月八日(水)に、下赤塚地区の住民と板橋区長との懇談会が開かれます。

ゆり北自治会からは、自治会役員五名が出席の予定です。この懇談会では、三十三番地(中学校予定地)対策について区の考え方を引き出したいと質問します。この地区の高齢者率は、板橋区平均の十五%を下廻る十%程度ですが、今後、急速に高まるものと思われまます。介護保険制

度が始まりましたが、この地域の方々を利用している、介護福祉施設・三園ホーム(三園に所在)や介護老人保健施設エーデルワイス(四葉に所在)は、ゆり北から二キロも離れています。送迎バスもあります。乗車時間が小一時間となり、利用者にとっては、身体的な負担が大きいものです。

また、老人憩いの家は、赤塚五丁目にあるだけです。東上線以南の区施設は、新町・光ヶ丘集会所だけで、これも防災備蓄倉庫との併設の和室一室(四十八帖)のみです。

三十三番地が団地造成の当初から、公共用地として予定されていることを踏まえ、すみやかな具体化を訴えます。都市公団でも、青写真づくりのため、医療・福祉・教育などの関係者に意向調査も行いはじめた様子です。これらの状況についても聞き出せたら良いと思います。

猛暑でタイル破損続出

猛暑が続くなか、団地内のあちこちでタイルが破損しています。七月十六日には十三号棟前の商店街広場で1m×2mぐらいの大きさで壊れました。コンクリートのスラブとタイルの間の空気が熱気で膨張し、破裂したものです。この他にも保育園、学校までの間のタイル数ヶ所で膨らみがあります。

毎年六月〜九月にかけてこの種の事例が見られます。同じ様な発生をしない様に抜本的な対応を都市公団に求めています。

自治会窓口を

開設しています

ーご遠慮なく要望をー

自治会窓口を七月七日(土)に開きました。自治会への要望一件、自治会加入一件でした。

自治会への要望は、賃貸住宅での高齢者対応(エレベーターの設置、三十三番地に介護保険施設の設定など)を求めるものでした。

今後も毎月一回程度開設していきます。八月の開設日は八月十一日(土)午前十時〜正午、十二号棟集会所です。遠慮なくお出かけ下さい。

夏祭りを楽しみましょう

実行委員募集中

夏祭りは、八月二十五日(土)、二十六(日)です。舞台づくり(八月十九日・日)や当日のお楽しみコーナー、リサイクル広場、場内清掃や警備巡回などの要員が多数必要です。みんなで力を合わせて、夏まつりを築いていきましょう。

「お祭Tシャツ」「ビール券」がささやかな協力謝礼です。ご協力いただける方は、最寄の役員まで申し出下さい。



タイル破損現場 足元に注意して下さい

自治会費引落としのお礼

二〇〇一年度自治会費は、去る七月二日、東海銀行と東京スター銀行の預金口座から一年分三千六百円を振替させていただきました。集金ご希望の方および銀行口座引落としが出来なかった方につきましては、七月中旬から、自治会役員・世話人が集金に伺っておりますのでご協力をお願いします。なお、年度途中で転出される場合には、前納された会費を月割りで返金いたします。転居の際には必ず役員までお知らせください。

My enjoyments

ただの変人??

10-907 大澤 容子

変人と言われた人物が首相になって人気が高いけれど、私もこのごろただの変人じゃなくて、一応時流に合っているらしいと自分を思います。平和・人権・男女平等が自分の考えること・行動することのテーマになってからもう長い年月です。おのずとマイノリティ側の発言に自分の気持ちがあくし、重なるし。そういう性向の者自体マイノリティだから、ただの変人かなあ、と自分を疑ってきただけで、仕事(高等学校の国語教科書を編集しています)でも市民運動(夫婦別姓選択制を法制化しよう、民法改正運動に取り組んでいます)でもそんな履歴と現在とがプラス働くとすると、なんだかも開き直り。おまけに子供が三人も

いるから、怖いものがなくて、信念に主張にますます強さが出てきてしまふこのごろです。迷惑な自信?あ、失礼しました。

男女平等の観点からいうと、ゆりの木の夏祭りは合格。六月にそのことを沖繩の雑誌に紹介する記事(「けーし風」という季刊誌です。ご存知のかた、おられますか)を書きました。沖繩(私は沖繩が大好きでここ七年ほどは毎年ゴールデンウィークと年末年始に旅行しています)や深谷(私の故郷)での、準備をするのは女だけ、酒を飲むのは男だけというお祭とは正反対。男女の差なく協力し合って準備をし、男女の差なく楽しむ祭りのやり方を大変好ましいと思っています。故郷でも旅先

でも満たされない共同体のあるべき姿を自分の努力もなく住む地域で得ているのは実に幸運といえます。祭りに関して言えば、幸運だと無邪気に喜んでいただけでなく、今年は自分も子供も実行委員として協力し、今のいい雰囲気維持に少しでも手伝いができればいいな、と思っています。小学校・保育園・学童・商店街があつて、共働きで子育てする環境にいいからと居所に選んだゆりの木ですが、地域の人の関わりを深めることに住む心地よさを実感します。住み心地のよさは、立派な文化遺産だと思うので、私のように子供の代勢いる住民が次世代へ継承していくパイプ役と自認しますが、まあ、無理せずお気楽に。